

# 追悼

在りし日のご功績やお姿を偲び、心より哀悼の意を表します。

## 都築久義 名誉教授

●愛知淑徳大学文学部国文学科教授  
●愛知淑徳大学副学長、愛知淑徳学園常任理事などを歴任



都築久義名誉教授は、愛知淑徳大学創設メンバーの一人として文学部国文学科で教鞭を執り、以来40年以上、大学の歩みを支えられました。教育者として常に本質を突くわかりやすい授業を心がけ、学生に対する細かな配慮も大切にされたお姿に、多くの学生が厚い信頼を寄せ、卒業後も交流を深めていました。研究者としては、日本近代文学、とりわけ尾崎士郎や戦時下の日本文学、郷土文学に関する数多くの研究成果を発表され、

斯界の第一人者の地位を築かれました。

さらに、大学・学園の組織運営にも深く関与され、特に副学長を務められた16年間には単科大学から総合大学への発展、男女共学への大変革などに貢献されました。本学におけるご功績は語り尽くせないほど大きく、都築名誉教授の穏やかな笑顔が卒業生や教職員のことを優しく照らし続けています。

## 都築名誉教授ご経歴

- 1974年(昭和49年)  
愛知淑徳短期大学専任講師
- 1975年(昭和50年)  
愛知淑徳大学文学部助教授
- 1982年(昭和57年)  
愛知淑徳大学文学部教授
- 1983年(昭和58年)  
愛知淑徳大学文学部国文学科主任
- 1989年(平成元年)  
愛知淑徳大学学生部長
- 1995年(平成7年)  
愛知淑徳大学副学長／企画・広報・入試室長
- 1997年(平成9年)  
愛知淑徳大学エクステンションセンター長
- 2000年(平成12年)  
愛知淑徳大学教養教育センター長／  
愛知淑徳学園評議員
- 2003年(平成15年)  
愛知淑徳大学外国語教育センター長／  
愛知淑徳学園理事
- 2011年(平成23年)  
愛知淑徳大学名誉教授

### 社会活動

昭和文学会評議員  
中日新聞等に愛知県・東海地区の郷土文学に関する記事を連載  
尾崎士郎作文賞審査委員長

### 主な著書

- 『評伝 尾崎士郎』三交社
- 『戦時体制下の文学者』笠間書院
- 『ふるさとの文学』中部日本教育文化会
- 『日本文芸史 第8巻 現代Ⅲ』河出書房(共著)
- 『〈東海〉を読む』風媒社(共著)
- 他多数

## 伊藤敬子さん

●愛知淑徳大学同窓会、淑楓会(現：桜楓会)初代会長(昭和54年～平成2年)  
●愛知淑徳短期大学 非常勤講師(平成元年～平成8年)

2020年6月5日ご逝去(享年85)

俳人として活躍された伊藤敬子さんは、俳誌「笹」の創刊や多数の句集を出版し、愛知県芸術文化選奨文化賞など数多くの賞に輝かれました。愛知淑徳大学とのかかわりは約20年もの長きにわたります。子育てを終えた41歳から愛知淑徳大学文学部国文学科で学ばれ、同窓会初代会長を務めて会の運営に力を尽くされました。また、愛知淑徳短期大学の非常勤講師として、国文学の教育・研究にも携わられたご経歴もお持ちです。さまざまな側面から俳句文化の振興に貢献された伊藤さんの熱意は、次の世代へとつながっていきます。

